

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	5-(5)-イ	産業を担う人づくり	施策	①多彩で質の高いサービスを提供できる観光産業人材の育成・確保
			施策の小項目名	○中長期において活躍できる観光産業人材の育成
主な取組	高度な観光人材の育成		対応する成果指標	宿泊事業者（正規雇用者）一人当たりの平均年収
施策の方向	<p>・国際化の進展や社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう、業種や各階層に応じて必要なスキルや知識を習得し、中長期において活躍できる観光産業人材の育成に取り組みます。地域の魅力や強みを引き出す地域主体の観光振興を構想し、裾野の広い観光産業を体系的にマネジメントできる高度な人材の育成と確保に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
世界から選ばれる持続可能な観光地として沖縄県の観光客受入体制を強化するため、国内外の観光客が安心・満足する質の高いサービスを提供できる観光人材の育成・確保を支援する。	県	階層別集合型研修の実施		
		研修の実施回数(累計)		
		30回	30回(60回)	30回(90回)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	https://okinawa-hagunchu.jp/

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名 観光人材育成・確保促進事業				予算事業名 観光人材育成・確保促進事業			
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
一括交付金 (ソフト)	委託	45,279	65,471	一括交付金 (ソフト)	委託	62,605	
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画			
階層別の集合型研修等を実施するとともに、オンラインセミナーの配信や講師データベースを活用した企業と講師のマッチングを行う。				階層別の集合型研修等を実施するとともに、オンラインセミナーの配信や講師データベースを活用した企業と講師のマッチングを行う。			
活動指標名	研修の実施回数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		58回	38回	54回	30回	100.0%	概ね順調

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
活動指標について、目標値を上回っているとともに、研修における満足度も90%以上達成していることから、概ね順調に達成している。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修では、エントリー層、現場リーダー層に加え、地域の観光協会、DMO等向けの研修を追加する。 ・経営者層向けに、「キャリアデザイン」をテーマに、従業員、企業全体の自律を促進させ、早期離職の改善、組織の強化の促進に資するセミナーやワークショップ等を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の観光協会・DMO向けの研修を全9回実施するとともに、受講者に対してアンケート調査したところ「地域の課題が明確化した」や「今後の組織運営の参考になった」など前向きな意見が多く、約94%が研修内容に「満足した」と回答した。 ・経営者層向けに「共創の組織力」や「地域観光力」をテーマとした研修を実施した。 ・各種研修を開催するも、人手不足等の影響により、研修を受講できる時間が無いなど、受講者が想定していたより少なかった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	コロナ禍における離職と需要の回復に伴い、人手不足が喫緊の課題となっているため、人材の定着に資する取組を実施する必要がある。	⑥ 変化に対応した取組の改善	階層別集合型研修において、キャリアデザインやマネジメント等、人材の定着に寄与する研修を実施する。
⑤ 県民ニーズの変化(外部環境の変化)	インバウンドの需要が回復傾向にある中、インバウンド向けのガイド人材が不足している。	⑥ 変化に対応した取組の改善	受入実績のあるガイド人材を講師として起用し、研修等を実施する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	5-(5)-イ	産業を担う人づくり	施策	①多彩で質の高いサービスを提供できる観光産業人材の育成・確保
			施策の小項目名	○観光産業の魅力発信や観光教育の推進等による観光産業従事者の拡大
主な取組	観光人材確保に向けた支援		対応する成果指標	宿泊事業者（正規雇用者）一人当たりの平均年収
施策の方向	・観光産業が魅力的な職場となるよう処遇改善や生産性向上、キャリアデザイン等による人材の定着を促進するとともに、観光産業の魅力発信や観光教育の推進等により観光産業従事者の拡大に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
世界から選ばれる持続可能な観光地として沖縄県の観光客受入体制を強化するため、国内外の観光客が安心・満足する質の高いサービスを提供できる観光人材の育成・確保を支援する。	県	インターンシップ受入支援		
		インターンシップ受入支援件数(累計)		
		2件	2件(4件)	2件(6件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	https://okinawa-hagunchu.jp/

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	観光人材育成・確保促進事業			予算事業名	観光人材育成・確保促進事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	45,279	65,471	主な財源	実施方法	当初予算額
令和4年度活動内容				一括交付金 (ソフト)	委託	62,605
階層別の集合型研修等を実施するとともに、オンラインセミナーの配信や講師データベースを活用した企業と講師のマッチングを行う。				令和5年度活動計画		
令和4年度活動内容				階層別の集合型研修等を実施するとともに、オンラインセミナーの配信や講師データベースを活用した企業と講師のマッチングを行う。		
予算事業名				予算事業名	観光人材確保支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
令和4年度活動内容				県単等	その他	248,994
				令和5年度活動計画		
				観光事業者の生産性向上に資する取組を支援するとともに観光事業者と求職者のマッチングを促進することにより、観光業界の人材確保を図る。		

活動指標名	インターンシップ受入支援件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	実績なし	3件	2件	2件	100.0%	順調	インターンシップの受入れを検討している企業向けに個別相談会を実施し、3社の相談に応じた。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
コロナ禍による離職と需要の回復に伴う人手不足の影響から、インターンシップの受入れ等により人材の定着を図る企業が増えている	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に作成した「インターンシップ生受入ガイドライン」を観光事業者へ配布した。 ・受入れを検討している事業者向けにインターンシップの個別相談会を実施した。 ・コロナによる離職と需要の回復に伴い、県内産業においては人手不足が喫緊の課題となっていることから、新たな支援策を実施する必要がある。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	観光業界の人材確保に向け、県で様々な取組を実施するも、すぐに必要な人員を確保することは難しい状況である。	⑧ その他	観光事業者の生産性向上に資する取組に対して支援することにより、人手不足の解消につなげる。
⑦ その他(改善余地の検証等)	企業と求職者のマッチング機会を創出していく必要がある。また、観光現場における魅力が十分に伝わっていない。	⑧ その他	合同就職説明会や職場訓練の受入れ促進し、企業と求職者のマッチングを促進するとともに、観光現場における様々な取組を伝える広報を実施する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	5-(5)-イ	産業を担う人づくり	施策	①多彩で質の高いサービスを提供できる観光産業人材の育成・確保
			施策の小項目名	○観光産業の魅力発信や観光教育の推進等による観光産業従事者の拡大
主な取組	沖縄観光受入対策事業		対応する成果指標	宿泊事業者（正規雇用者）一人当たりの平均年収
施策の方向	・観光産業が魅力的な職場となるよう処遇改善や生産性向上、キャリアデザイン等による人材の定着を促進するとともに、観光産業の魅力発信や観光教育の推進等により観光産業従事者の拡大に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県民の観光・コンベンション意識の高揚を図り、県民一丸となった受入体制づくりを推進するため、「沖縄県観光学習教材」を県内小学生に配布する。それにより次世代を担う子ども達が沖縄の観光に関心を持つ機会を創出する。	県	観光教育の推進		
		観光学習教材の配付校数(累計)		
		260校	260校(520校)	260校(780校)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄観光受入対策事業			予算事業名	沖縄観光受入対策事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託	28,899	26,986	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	委託	24,480
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
「沖縄県観光学習教材」を県内小学生に配布した。				「沖縄県観光学習教材」を県内小学生に配布する。		

活動指標名	観光学習教材の配付校数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		次世代を担う子ども達が観光の重要性について理解を深められるよう観光教育を支援した。
		260校	260校	260校	260校	100.0%	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

沖縄県観光学習教材を県内小学生に配布することで、次世代を担う子ども達の観光の重要性の理解創出、また、観光人材育成の寄与に繋がった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
これまで配布した後の教材の活用状況を確認していないので、活用状況の確認を行う。	年度末に配布依頼を行うと同時に、令和4年度配布分活用状況の確認を行う。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	観光学習教材の活用状況を把握する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	これまで配布した後の教材の活用状況を確認していないので、活用状況の確認を行う。